令和６年度　事 業 報 告

Ⅰ　人と動物が共存する健全な社会の形成に寄与する事業（公益目的事業）

１　ワンヘルス推進事業

人と動物との共通感染症対策、薬剤耐性菌対策及び食の安全・安心対策等についての正しい知識の普及啓発に努めるとともに、ワンヘルスの理念について県民に周知した。

（１）県民公開講座の開催

毎年、ワンヘルスの普及啓発を行うため、新潟県、新潟市、一般社団法人新潟県医師会との共催で県民公開講座を開催している。

令和６年度は令和６年９月７日に開催した令和６年度中部地区獣医師大会の特別講演を第３回ワンヘルス県民公開講座とした。

演 題　「新型コロナから学ぶワンヘルスの意義」
講 師　国立研究開発法人国立環境研究所　五箇公一

（２）ワンヘルスの普及啓発

○　令和６年 12 月５日～令和７年１月９日まで新潟市のほんぽーと中央図書館で「ワンヘルスについて」をテーマとした企画展示を行った。

○　下記イベント等において、「ワンヘルスについて」のポスター展示及びチラシ配布等を行った。

- 新潟動物ネットワーク主催のフェスティバル(令和６年５月 19 日、新潟市)
- 柏崎市水害対応総合防災訓練（令和６年６月９日、柏崎市）
- ヤギの飼育・健康管理セミナー（令和６年８月４日、長岡市）
- 新潟県・南魚沼市総合防災訓練(令和６年 10 月 20 日、南魚沼市)

（３）ワンヘルス動画の作製

県民の皆様にワンヘルスを理解していただくため、ワンヘルスについてについてわかりやすく解説した動画を作製し、令和６年度中部地区獣医師大会（新潟）会場、イベント会場等で放映した。

（４）人獣共通感染症等に関する啓発活動

重症熱性血小板減少症候群（ＳＦＴＳ）ウイルスが新潟県内のイノシシで確認されたことから、注意喚起ポスターを作成し動物病院、県の関係機関・団体、市町村等へ配布した。

また、小動物臨床部会員にリーフレットを配布するとともに、新潟放送の番組でワンヘルス推進委員長がＳＦＴＳについて解説した。

２　狂犬病予防事業

狂犬病の定期集合注射を行うとともに動物病院で行う個別注射の実施に協力した。

（１）定期集合注射は、各市町村長、新潟県知事、本会会長理事の三者による覚書を交換し、市町村が設定した会場毎に実施した。また、動物病院で個別に予防注射をしたときに注射済票の交付を行うため、市町村と狂犬病予防業務関係事務委託契約を締結している。

区 分	全注射頭数	定期集合注射頭数	個別注射頭数
令和６年度	64,642 頭	21,573 頭	43,069 頭

（２）狂犬病予防ワクチンは、個別注射も含めて本会で取りまとめ一括して医薬品販売業者に発注して注射担当獣医師に配布した。また、令和３年度より狂犬病の発生に備え、狂犬病ワクチン（１万頭分）を備蓄している。

（３）定期注射の周知を実施前から注射期間中に行い、テレビＣＭ、ラジオ広告、ポスター等により県民への啓発普及に努めた。
狂犬病予防注射実施の普及について、動物フェスティバル等で普及広報活動を行った。

（４）狂犬病を含めた人と動物との共通感染症に関する正しい知識、予防又発生時の対応等の普及啓発を図るため、市町村担当者、県行政担当者、予防注射担当獣医師を対象に新潟県と共催でオンライン研修会を開催した。
研修会出席者：市町村職員 33 名、県職員 19 名、獣医師 118 名、その他 5 名　合計 175 名

開催月日	研　修　内　容
令和６年 11 月 14 日	○狂犬病を含めた伴侶動物由来感染症について ：One Health 対策の重要性 国立感染症研究所　獣医科学部　部長　前田 健 ○動物愛護管理行政について 新潟県福祉保健部生活衛生課　副参事　小黒啓史

（５）令和２年度より猶予証明書は獣医師が県獣医師会に送付し、県獣医師会がまとめて各市町村へ提出している。
令和６年度猶予証明書発行数：5,849 件

（６）狂犬病予防注射に係る副作用事故が 21 件（うち死亡事故 2 件）発生し、飼い主及び治療獣医師へ規程『注射事故措置基準』に基づき、治療費等を補償した。
補償額：501,009 円（うち保険適用額　485,389 円）

３　災害対応事業

（１）地震、豪雨等の災害に備え、令和２年７月に「公益社団法人新潟県獣医師会災害対応指針」を制定している。

（２）新潟県知事、一般社団法人新潟県動物愛護協会会長、本会会長理事の三者による「災害時の愛玩動物保護対策に関する協定書」を交わしており、新潟県の地域防災計画に基づき緊急災害時に自治体、関係団体と連携して愛護動物の保護対策を行う。

（３）平常時の普及啓発活動
飼い主に「災害に備えた防災時の避難の心得、準備する日用品・器材、動物の訓練」等について、チラシを動物病院等に配布するとともに、ホームページで普及活動を行った。

（４）県民公開講座「ペットの災害対策を考える」講演・シンポジウムを開催
・　令和 6 年 12 月 22 日(日)開催　86 名参加（県動物愛護協会、新潟市動物愛護協会共催）

・　演題：ペットの災害対策を考える　　講師：九州医療科学大学　加藤謙介教授
・　シンポジウム
　司　会：遠山　潤技術専門幹（新潟県動物愛護センター）
　助言者：加藤謙介教授
　　小黒啓史副参事（福祉保健部生活衛生課）
　　登坂友一所長（新潟市動物愛護センター）
　　伊丹佳鶴子防災士（NPO 法人日本防災士会新潟支部）

（５）災害イベントへの参加
下記イベント等に参加し、「防災グッズと心構え」のチラシ配布、パネル展示、マイクロチップの実証展示を行った。
・柏崎市水害対応総合防災訓練（令和６年６月９日開催）
・令和６年度新潟県・南魚沼市総合防災訓練（令和６年 10 月 20 日、南魚沼市で開催）

（６）同行避難支援キットの寄贈
ペット同行避難支援キットを南魚沼市、柏崎市及び小千谷市に各 3 セット、見附市に 1 セット、計 10 セット寄贈した。

（７）能登半島地震対応
・　令和６年１月１日に能登半島地震（M7.6、最大震度７）が発生し、本県でも地震による液状化現象により、新潟市西区で建物が傾き診療が不可となった動物病院、建物の基礎及び窓ガラスが破損した動物病院が確認され、災害見舞金を給付した。
・　日本獣医師会の令和６年能登半島地震動物救護活動等支援金応募に対し会員等 124 名より協力いただき、総額 1,139,576 円を募金した。

４　学校飼育動物適正管理支援事業
公立小、中学校、幼稚園、特別支援学校等の飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動ができるように健康診断、診療、飼育指導・助言等を行う事業。

（１）新潟市、三条市、佐渡市との委託契約により各学校で健康診断、診療、飼育指導・助言等を行った。
［新潟市］　学校（園）数　25 校　　協力病院 50 病院（実績 25 動物病院）
　　委託料　　705,954 円
　　健康診断・飼育指導　25 校　　受託診療　70 件
［三条市］　学校数　　12 校　　協力病院　4 病院
　　委託料　　121,680 円　診療費 13,731 円（7 件）
　　健康診断・飼育指導　12 校
［燕市］　学校（園）数　1 校　　協力病院　1 病院
　　委託料　　11,000 円　診療費　0 円　　健康診断・飼育指導　1 校
［佐渡市］　学校（園）数　3 校　　協力病院　2 病院
　　委託料　　26,397 円　診療費　0 円　　健康診断・飼育指導　3 校

（２）モデル事業の実施
・　健康診断・飼育指導：柏崎地区　2 件（柏崎市立小学校 2 校、担当獣医師 1 名）
・　動物、ケージ等の導入補助：村上地区　2 校　モルモット　2 匹、付随品（ケージ等）

（３）講習会等の実施

・　４地区で生活科の講習会を行った。

・　本会と委託契約をしていない市町村の 41 校からの要請により６動物病院の協力で 64 件の飼育動物の診療を行った。

（４）「学校飼育動物への関心を高めるためのオンラインセミナー」の開催

・　令和７年１月 20 日（月）開催　　教職員等 11 名、会員 20 名、計 31 名参加

・　講師：文部科学省初等中等教育局 教育課程課　　齋藤博伸 教科調査官
　　公益社団法人東京都獣医師会　　中川清志 副会長

（５）がっこう動物新聞の配布

委託契約している４市の小学校に「がっこう動物新聞」（公益社団法人日本獣医師会 発行）を配布した。

５　野生傷病鳥獣保護収容事業

新潟県の依頼により、主に負傷、病気、死亡して動物病院に持ち込まれた野生動物を一時保護し、負傷、病気は治療をする事業。

（１）野生傷病鳥獣の収容

新潟県知事と当会会長理事が委託契約を結び、当会で協力病院を募り、県内全域で年間を通して実施した。

保護件数	保護頭羽数	種　類　別		協力病院
		鳥　類	獣　類	
97 件	99 頭羽	97 羽	2 頭	96 病院

（２）防疫資材等の配布

・　アークテック感染対策５種セット等の防疫資材を協力病院に配布した。

・　鳥インフルエンザウイルス簡易検査キットを希望する協力病院に配布した。

６　身体障害者補助犬利用者支援事業

（１）身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）利用者の社会参加並びに補助犬の健康保持を図るため、補助犬の狂犬病予防注射料金、混合ワクチン接種料金等の一部助成を本会の負担で支援した。

支 援 内 容	盲導犬	聴導犬
狂犬病予防注射	21 頭	3 頭
混合ワクチン注射	19 頭	3 頭
健康診断	18 頭	2 頭

（２）日本盲導犬協会の啓発ポスターを動物病院に配布し、県内の補助犬分布を県獣ホームページに掲載した。

（３）日本全薬工業（株）の厚意により、フィラリア予防薬及びノミ・マダニ駆除薬を県内の盲導犬 25 頭に無償で配布いただいた。

７　国際交流事業

（１）モンゴル獣医師の研修

モンゴル獣医師会との交流協定により、モンゴル国内で活躍する小動物臨床獣医師３名を新潟県内で受入れ小動物臨床研修を行った。

受入期間　令和６年 11 月 11 日から 11 月 20 日まで

研修場所　坂田動物病院（三条市）

（２）モンゴル獣医師会の小動物臨床研修会を開催

・　令和７年１月 21 日（火）15 時（モンゴル時間 14 時）より、モンゴルの獣医師 35 名が参加してオンライン研修会を開催。

・　講師は坂田動物病院の渡辺貴之先生（日本獣医皮膚科学会認定医）で、「皮膚科症例の治療」について研修。

（３）令和６年 11 月に学生支援金 10 万円を研修生を通じてモンゴル獣医師会へ渡した。

８　学術普及向上事業

（１）獣医師の学会等参加の支援

例年、産業動物分野、公衆衛生分野、研究分野、教育分野等、獣医療の各分野における専門的知識・高度な技術等の取得、普及や人材育成を図る学会、講習会、セミナー等への参加登録料及び学会発表者の旅費及び登録料を助成した。

日本獣医師会獣医学術学会

令和７年１月 24 日～26 日　仙台国際センター　参加登録 13 名

獣医学術中部地区学会　　令和６年９月８日　　ANA クラウンプラザホテル新潟

参加登録 160 名、学会幹事３名、学会発表者 25 名

（２）講習会、研修会等の開催

獣医療の各分野にわたって、学会、講習会、研修会等を開催（行政または関係団体との共催を含む。）し、獣医師の人材育成並びに資質の向上を図った。

部会での講習会等開催状況

〔産業動物部会〕

講習会：第１回　令和６年７月４日　万代シルバーホテル（出席者 32 名）

「繋殖生理と繋殖管理における最近の知見」

日本獣医生命科学大学　産業動物臨床学研究室

准教授　三浦亮太朗 先生

第２回　令和７年２月 26 日　新潟ユニゾンプラザ（出席者 37 名）

「結果にこだわる、満足のいくサルモネラ対策：感染拡大の原因を追究し改善する。欧州レベルの高い技術提供。」

NOSAI 北海道ひがし統括センター

釧路東部支所・姉別家畜診療所　加藤 肇　先生

〔小動物臨床部会〕

講習会：令和７年１月 12 日　オンライン開催　（出席者 32 名）

「耐性菌と診療の手間が減る、感染症診療」

ボストン大学　博士研究員　茂木朋貴 先生

放射線教育訓練: 令和 6 年 10 月 28 日～12 月 31 日　オンデマンド配信
「放射線教育訓練 2024 年度」
（受講者 獣医師 27 名、動物病院スタッフ等 41 名）
新潟動物画像診断センター　院長　坂大 智洋
動物病院スタッフ講習会:令和 6 年 12 月 1 日　オンライン開催（出席者 72 名）
「犬と猫の認知機能不全症候群」
日本大学 生物資源科学部 獣医保健看護学科　小澤真希子 先生

〔公衆衛生部会〕
研修会：令和 6 年 10 月 26 日　新潟東映ホテル　（出席者 20 名）
「公衆衛生獣医師の役割・展望」
厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課 食品監視分析官
三木 朗　先生

（３）令和 6 年度獣医学術中部地区学会（新潟）の開催
期日　令和 6 年 9 月 8 日（日）　　場所　ＡＮＡクラウンプラザホテル新潟
参加登録者　371 名（うち新潟県 160 名）
学会の開催　日本産業動物獣医学会(中部地区)、日本小動物獣医学会(中部地区)、日本獣医公衆衛生学会(中部地区)
学会発表者　産業動物 22 題、小動物 26 題、公衆衛生 20 題　合計 68 題
（うち新潟県、産業動物 8 題、小動物 9 題、公衆衛生 8 題　合計 25 題）

９　動物愛護・保護普及啓発事業

家庭飼育動物の犬、猫、鳥等の習性、適正な飼育管理、愛護・保護精神の高揚、犬のしつけ等について普及啓発に努めた。

本会が助成して、(一社) 新潟県動物愛護協会が県内で動物愛護フェスティバルを開催した。

Ⅱ　その他事業

１ 会員の互助・福利厚生等事業

（１）人間ドックの受診助成（45 歳以上の開業者）を 16 名にした。

（２）団体総合生活補償保険へ定期集合注射実施者 61 名が加入した。

（３）会員等の表彰
・　新潟県獣医師会長表彰　　令和 6 年 6 月 13 日
［獣医事功績］　5 名
篠川有理　　星野麻衣子　　後藤こず恵　　江口朋義　　仲村龍弥
［学術特別功績］ 1 名　　大川原志織
［学術功績］　17 名
坂大智洋　　渡辺貴之　　長島奈歩　　星克一郎　　佐藤太郎　　吉崎　響
八木笑子　　羽入さち子　　村山和範　　中村正明　　金子未央　　村中幹宏
猪又明日香　　宮﨑あゆみ　　駒形春香　　中村洋子　　星野勇矢
［ワンヘルス貢献賞］ 1 名　村中幹宏
・　中部獣医師会連合会会長　功労者表彰（10 名）令和 6 年 9 月 7 日　新潟市
松田賢史　　伊藤　浩　　佐藤昭仁　　江口美樹朗　　鈴木理恵子　　五十嵐功
樋口良平　　田村　務　　齋藤昌博　　江見左敏

（４）会員の慶弔、見舞金等の給付
死亡会員６名に香典を供えた。

（５）獣医療証明書様式等頒布
獣医師法、獣医療法等で交付が義務付けられている公益社団法人日本獣医師会が作成した証明書等の様式について、診療獣医師に頒布した。

２　令和６年度中部地区獣医師大会の開催

期 日　令和６年９月７日(土)
場 所　ＡＮＡクラウンプラザホテル新潟
参加登録者　371 名（うち新潟県 160 名）
大会長表彰者　51 名（うち新潟県 10 名）
大会テーマ　「ひろめよう・進めよう OneHealth ～一人一人が考え行動へ～」
特別講演　演題　「新型コロナから学ぶワンヘルスの意義」
講師　国立研究開発法人国立環境研究所　五箇公一

Ⅲ　委員会等の開催

各事業推進のために各委員会を開催した。

○ ワンヘルス推進委員会　第１回　令和６年 5 月 14 日　本会会議室
第２回　令和６年 12 月 3 日　〃
○ 狂犬病予防事業推進委員会　第１回　令和６年 7 月 9 日　〃
第２回　令和７年 2 月 13 日　〃
○ 災害対応委員会　第１回　令和６年 7 月 4 日　〃
○ 学校飼育動物対策委員会　第１回　令和６年 6 月 20 日　〃
○ 身体障害者補助犬利用者支援事業推進委員会
第１回　令和６年 7 月 25 日　〃
○ 野生傷病鳥獣保護収容事業推進委員会
第１回　令和６年 6 月 27 日　〃
○ 国際交流委員会　第１回　令和６年 4 月 11 日　〃
第２回　令和６年 8 月 28 日　〃

Ⅳ　管理部門

１ 会員の動向

区　　分	年 度 初	入 会 者	退 会 者	年 度 末
一般会員	３９９	１３	１１	４０１
功労会員	２４	０	２	２２
計	４２３	１３	１３	４２３

２　総会の開催

（１）定時総会
開催日、場所　令和６年６月 13 日　ＡＮＡクラウンプラザホテル新潟
決 議 事 項　第１号議案　令和５年度事業報告書及び決算報告について
第２号議案　令和６年度会費の賦課及び徴収方法について
第３号議案　令和６年度役員報酬等について
第４号議案　役員の補欠選任について

（２）部会総会
［産業動物部会］　令和６年７月 4 日　万代シルバーホテル
［小動物臨床部会］　令和６年４月 14 日　オンライン開催
［公衆衛生部会］　令和６年６月 24 日　書面開催

（３）支部総会

［新潟・蒲原・中越支部］　開催なし
［下越支部］　令和６年５月 10 日　北辰館（新発田市）
［魚沼支部］　令和６年４月 3 日　浦佐ホテルオカベ（南魚沼市）
［上越支部］　令和６年４月 25 日　デュオ・セレッソ（上越市）
［佐渡支部］　令和６年６月 19 日　浦島（佐渡市）

３　監査会の開催

令和６年５月 16 日　　本会会議室

４　理事会の開催

第１回　　令和６年５月 28 日　　本会会議室
　　決議事項　第１号議案　新入会員の承認について
　　第２号議案　功労会員の承認について
　　第３号議案　会員褒賞及びワンヘルス貢献賞について
　　第４号議案　令和６年度定時総会の議案書(案)について
　　第５号議案　令和６年度定時総会の次第(案)について
　　報告事項　日本獣医師会への要望に対する回答他

第２回　　令和６年７月 30 日　　アートホテル新潟駅前
　　決議事項　第１号議案　新入会員の承認について
　　第２号議案　新入賛助会員の承認について
　　第３号議案　狂犬病予防事業実施規則の一部改正(案)について
　　報告事項　令和６年度中部地区獣医師大会・学会他

第３回　　令和６年 12 月 12 日　　オンライン開催
　　決議事項　第１号議案　新入会員の承認について
　　第２号議案　新入賛助会員の承認について
　　報告事項　令和６年度中部地区獣医師大会・学会 開催結果報告他

第４回　　令和７年３月 25 日　　オンライン開催
　　決議事項　第１号議案　賛助会員の承認について
　　第２号議案　委員会運営の効率化(案)について
　　第３号議案　狂犬病予防事業実施規則の一部改正(案)について
　　第４号議案　令和７年度事業計画及び収支予算等について
　　第５号議案　令和７年度定時総会の開催と提出議案について
　　報告事項　令和７年度狂犬病予防定期集合注射担当獣医師の選任他

５　三役会議の開催

第１回　令和６年 4 月 11 日　令和６年度定時総会について、令和５年度決算の概要他
第２回　令和６年 5 月 22 日　第１回理事会資料について他
第３回　令和６年 7 月 24 日　第２回理事会資料について他
第４回　令和６年 8 月 28 日　中部地区獣医師大会・学会について他
第５回　令和６年 9 月 18 日　日本獣医師会への要望について他
第６回　令和６年 10 月 17 日　モンゴル研修生受入れについて他
第７回　令和６年 12 月 12 日　委員会等について他
第８回　令和７年 1 月 15 日　各委員会運営の効率化(案)について他
第９回　令和７年 2 月 13 日　令和７年度予算(案)について他
第 10 回 令和７年 3 月 18 日　第４回理事会資料について他

６　「県獣だより」の発行

４回　（4 月、7 月、10 月、1 月）発行した。